



精華小学校

2026 SCHOOL GUIDE



SEIKA ELEMENTARY SCHOOL



“ 子どもの心は白紙のようなものである。
墨を一番先に落とす人が最も大切だ —— ”

創立者 佐藤 善治郎

精華小学校は今年で創立103年になります。創立者・佐藤善治郎と2代目校長・岸田与一が掲げた建学の精神を根本に置き、校訓「人のお世話にならぬよう 人のお世話のできるよう」のもと、心身のたくましさと優しさを兼ね備えた、社会に貢献できる人格の基礎づくりを重視してきました。

二人が打ち出した教育の5原則は、時代に沿った形で継承されております。体験や見学を重視し本物を見て学び、児童一人ひとりの個性を大切にしながら基礎学力を伸ばすとともに、「西グラウンド三周運動」や「100さつの本運動」を展開し、心と体を育てております。また、精華小学校として大切にすべきものを確認しながら、英語教育やプログラミング、ICT教育など、時代の要望に応えられるような教育も積極的にすすめております。

今後も子どもたち一人ひとりを大切にしながら、世界の人々のために貢献しようとする優れた人材を育成していくために、教職員の力を結集してまいります。

学校法人 神奈川学園
精華小学校 校長

臼井 公明



精華の原点

校訓と教育の5原則

校訓

精華小学校は1922（大正11）年、佐藤善治郎によって創立されました。創立当時、教育の柱となったのは「自主性と創造性を持った逞しい心」と「奉仕と博愛の優しい心」です。それを小学生にもわかりやすく説いたのが、校訓「**人のおせわにならぬよう 人のおせわのできるよう**」です。これは、後に2代目校長になる岸田与一がつくりました。



人のおせわにならぬよう

- 自分にできることは進んでやりましょう。
- できそうなことは失敗を恐れず挑戦し、自分でできることを増やしていきましょう。

1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生
人のおせわにならぬよう			人のおせわのできるよう		
例)					
うさぎのお世話					
遠足		遠足		遠足	
球技大会		球技大会		球技大会	
		長縄跳び			
		下校訓練			
			クラブ・委員会		

人のおせわのできるよう

- 相手が望んでいるお世話ができるように、優しさと思いやりと相手を理解する力を身につけましょう。



この校訓を身につけられるように、精華小学校では、知力・体力・精神力とともに人間味豊かな人格形成を大切にした教育を行っています。

教育の5原則

- 1：自由個別的教育
- 2：自主自発的な教育
- 3：自主教材を重んじ見学体験を重視
- 4：体育を重んじ自由運動・作業を奨励
- 5：知識偏重を避け情意を修練

小学校開校に向けて佐藤善治郎は、女学校（現・神奈川学園）の教頭であった岸田与一を欧米に派遣します。岸田与一は1920（大正9）年9月から半年間にわたり、アメリカやヨーロッパの教育事情を視察。その経験をもとに精華小学校の基本構想を練り上げます。それが「**教育の5原則**」です。

「教育の5原則」は、時代に沿った形で少しずつ表現を変えながらも、精華小学校の教育の基本として「校訓」とともに100年を超えて受け継がれています。





西グラウンド三周運動

精華小学校では、毎朝、西グラウンドから子どもたちの元気な弾んだ声と力強い足音が聞こえてきます。朝の会が始まる前の10分間を使い、友だちとお話をしたり、先生と手をつないだりしながら、一周170mの西グラウンドを思い思いのペースで三周します。毎日走り続けることで、強い体力とたくましい精神力を育み、「継続することの大切さ」を学びます。1978（昭和53）年から続く精華伝統の朝の活動です。

SEIKA RUNNING FESTIVAL

西グラウンド三周運動の関連行事として、外部の陸上競技場を使用し開催します。自分の走力にあった距離を自由に選択し、学年に関係なく、一緒に完走を目指します。子どもたちは、自分の好きなものを描いたオリジナルゼッケンをつけ、最後まで走りきる達成感、走る楽しさを味わいます。



100 さいの本運動

休み時間になると多くの子どもたちが図書室に集まり、本の世界に入りこみます。読書を通して自分を見つめ、生きていく方向性を見つけてほしい。そうした願いをこめた「100 さいの本運動」は、1983（昭和58）年に始まりました。「西グラウンド三周運動」とともに精華の伝統活動として子どもたちの生活に定着しています。

精華の子 100さいの本

小学校6年間で必ず読んでもらいたい本の指針として冊子『精華の子100さいの本』を配布しています。このガイドを参考に、子どもたちは積極的に読書を重ね、豊富な知識と豊かな感性を磨き上げていきます。





さまざまなつながり

「先生とのつながり」はもちろん、「他学年とのつながり」「保護者や卒業生とのつながり」など、人とのつながりを大切にしています。他学年と共同で活動する機会を数多く設けたり、卒業生を招いて「卒業生と交流する会」を開催したり、子どもたちは多様なつながりから、お互いを尊重し、思いやる心を育んでいきます。

うさぎのお世話

うさぎのお世話は、2年生から1年生に毎年引き継がれています。2年生はお世話をする際のマニュアルを1年生に渡し、それをもとに1年生は皆で協力しながらお世話をします。

パンプロジェクト

2年生の生活科では、パンの小売会社を営む卒業生に「売るということ」「お客さんに買ってもらうために」などのテーマで講義をしてもらい、商品開発に取り組みます。



本物との出会い

真の価値を知るには、その道を究めた“本物”の方と接することや、“本物”にふれて五感を使って体験することが大切です。精華小学校では、児童文学作家や科学者など、第一線で活躍されている方を学校にお招きし、直接お話を伺いふれあうことで、主体的に学ぶ機会を設けています。

作家と語る会

児童文学の作家を招き、著作に関する話を伺います。子どもたちは作家本人から直接さまざまな話を聞くことで刺激を受け、読書意欲もさらに向上します。

科学者と語る会

さまざまな分野で活躍されている科学者を招き、専門的な話を伺います。科学に対する関心を高め、深く学ぶ楽しさを知るきっかけになっています。



体験学習

ものの見方や考え方を深めていくために、実物にふれ五感を使って学ぶ“体験”を重視した学習を大切にしています。また単に体験するだけでなく、事前学習から事後学習まで行う総合的な学習として作文を含めて実施。1年生から学年ごとに積み上げ、「関西旅行」がその集大成となるように6年間を通して系統的行っています。

体験学習と作文

事前学習の内容や現地ですったメモをもとに、自分の言葉で原稿用紙にまとめます。1年生の「動物の観察文」から始まり、2年生の「お米づくり体験記」、3年生の「横浜市内見学記」と学年ごとにエリアを広げ、6年生の「関西旅行記」へとつなげています。

1年生	動物園見学	4年生	県内旅行（1泊2日）
2年生	お米づくり	5年生	東海旅行（1泊2日）
3年生	横浜市内見学	6年生	関西旅行（4泊5日）

関西旅行

6年生になる直前の春休みを利用し、奈良・高野山・京都の名所を4泊5日で巡ります。歴史的な背景や変遷について現地の方のお話を伺うだけでなく、精進料理、座禅を体験したり、舞妓さんの踊りを見学したり、本物の日本文化にもふれます。旅行後は現地でのメモや体験をもとに、400字詰め原稿用紙で50枚以上にもなる「関西旅行記」を自分の言葉で書き上げます。

集大成となる「関西旅行記」

事前学習で「知識」を得る

国語科で「大仏建立物語」などの感想文を作成
社会科で見学先のスライドを作成

本物にふれて「体験」する

説明を聞きながら多くの見学地を巡歴
舞妓さんの踊り、精進料理など本物にふれる経験

事後学習で「表現」する

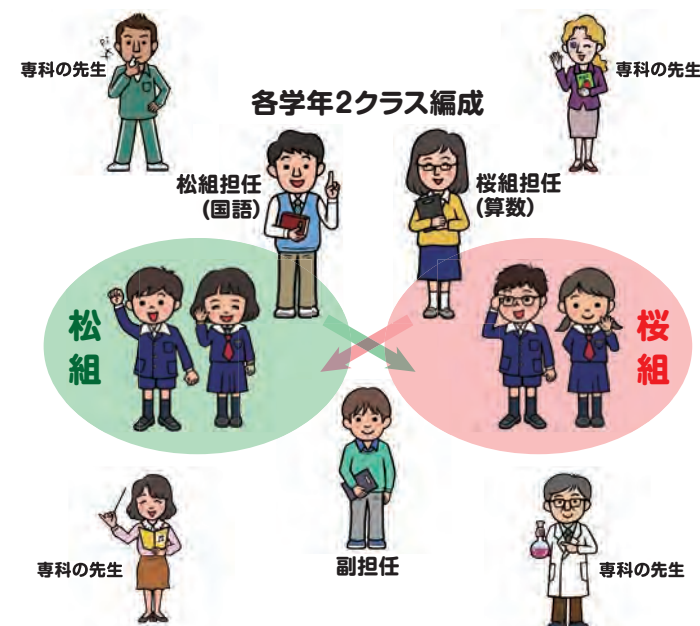
体験で深めた知識、感動をもとに表現
自ら考えたことをメモや資料をもとに文章化

きめ細かに見守る指導体制

1 学年 80 名の子どもたちがのびのびと学べるように、
学年担任制、副担任制、専科制を採用。
多くの教員が関わることで、複数の眼で子どもたちを見守っています。

学年の先生は、それぞれの科目にあった先生がそれぞれの科目をおしえてくれるのがいいです。担任の先生がいないときは、副担任の先生がいるので、こまったことがあってもすぐに先生に話したり相談したりできるので、とてもよいと思います。休み時間もサッカーや室内でも遊んでくれるのでとても楽しいです。

3年Y・O



学年担任制

1 学年 2 クラス（松組と桜組・各 40 名）編成を教員 2 名で受け持つ学年担任制を採用しています。1 名が国語、もう 1 名が算数を担当します。

副担任制

担任 2 名に加え、1 学年に 1 ～ 2 名、専科の教員が副担任としてつきます。学年担任と情報を共有し、子どもたちをきめ細かに見守ります。

専科制

低学年から深く楽しく学べるように、各教科は専門性をもった教員がそれぞれ担当。多くの教員が子どもたちの変化を見逃すことなくサポートします。



他の学校と精華小学校のちがいは、教科ごとに先生が変わることだとぼくは思います。一教科に一人、専門の先生がいるので、その科目をより楽しく、くわしく、分かりやすく教えていただくことができます。また、知っている先生が多いと、毎日を楽しくすごせるようにぼくは感じます。

4年R・K

精華の先生とは、授業中は先生と児童の立場の違いはあるけれど、休み時間になると友達なのではないかと思うほど距離感が近くなり、一緒に遊んだり最近あったことについて話したり、とても楽しいです。さらに精華は専科制のため、様々な視点や考え方を持っている先生方がいて、いろいろな豆知識も知ることができ面白いです。

6年T・S

興味関心を引き出す授業

基礎学力の習得はもちろん、子どもたちが「面白い」「やってみよう」「もっと知りたい」「どうして?」と自主的・自発的に考え、自ら学ぶ姿勢を身につけられるように指導しています。



国語

読むこと、書くことを通して人間や物事を深く見つめていく力を育てていきます。1年生から系統的に学ぶ作文、読書に親しむ教育は、精華小学校の特色のひとつでもあります。



算数

低学年はタイルなどの教具を使い、手や物を使う操作活動も取り入れながら、「数」や「形」への興味関心を引き出し、算数の楽しさに気づく授業を行っています。



英語

1クラスを20名の2グループに分け、ネイティブと日本人の2名体制で指導します。段階的に学びを積み上げ、日常会話やプレゼンテーションを行う力を養います。



1教科ずつ担当の先生がちがうのでいろいろな先生とお話ができます。授業の説明がとてもわかりやすく、よく理解できます。毎日とても楽しいです。ちなみに、ぼくは社会が一番楽しいです。プレゼンテーションの準備をして、自分の意見を相手に伝えることができました。

3年T・J

自主教材で学ぶ

教科書だけでなく、オリジナルのプリントも使用しています。学習に対する興味関心を高め、自ら考える力や調べて学ぶ楽しさを引き出せるように、学年や教科によってさまざまな工夫を凝らしています。また子どもたちが課題をこなしていくなかで、自らICT機器や本を利用しながら情報をまとめ、知識を深める自立的な学習にも取り組んでいます。



生活 (1・2年生)

3年生から始まる理科・社会につなげることを意識した学習を行います。よく「見る」「聞く」ことを大切に、五感を使って学習します。



理科 (3年生から)

安全に観察・実験に取り組む力と、目的に沿って記録・考察する力を養います。実物からの気づきを大切に、学びを深めています。



社会 (3年生から)

現地学習や出張講義、協働学習を通して、多面的・多角的な考えにふれることで、「暗記」ではなく「対話」を通して学習することを目指しています。



体育

「楽しい体育」をモットーに、体を動かすことが好きな子を育てることを目標にしています。子どもたちそれぞれに、「できる・できない」はありますが、挑戦することに価値をおき、個別にサポートしています。

能力を伸ばす多様な学び

必要に応じて適切に選択できるように、ICT 機器を活用した学びとともに、紙や鉛筆を使い、自らの手を動かして考える従来の方法による学びも大切にしています。



ICT 教育

入学時に Google アカウントを全員に配布。ICT 教育に適したノートパソコンやタブレットなどを学習ツールのひとつとして活用した授業を日常的に行っています。

旅行記は、現地でメモしたいろいろな情報をもとに手書きで仕上げます。長期間かかる作業ですが、文章を書いてまとめることで強く記憶に残り、自分のものになっています。一方、多くの教科で Chromebook を使い、グループワークなどでスライドづくりから発表まで、とても効率よく学ぶことができます。

5年 T・T

手を動かす学び

小学校時代は、“学びの基礎”を身につけることが重要です。手を動かして、鉛筆で書く、物を使って考えるなど、これまでの方法による学びも大切にしています。



海外英語研修（オーストラリア）

4 年生以上の希望者を対象に、オーストラリア・ブリスベンでの英語研修を 7 泊 8 日で実施しています。現地校での学習やホームステイを通して、たくさんの英語を話すとともに、文化や習慣にもふれることができます。



英語教育

児童 20 名に教員 2 名がついて指導します。「My 100 Words」という卒業までに覚える単語集、テキスト準拠のオンライン教材、理科や社会を英語で学ぶなど多彩な方法で英語力アップを目指します。

オーストラリア研修では、現地の人々と一緒に学んだりホームステイをしたりすることで、本場で英語力を上げることができる特別な経験ができます。研修に行かなくても、学校の授業でプレゼンなどをしたりするので、授業でも英語力を上げることができます！授業内容は難しいときもありますが、先生たちが分かりやすく教えてくれるのでとても楽しいです。

5年 M・Y

英語の授業では、テキストで文法を学習するだけでなく、単語を覚えるための動画を見たりして、楽しみながら学習すると共に発音も良くすることができます。また、発音上達のための冊子を使ったチェックテストに合格すると、次の所に進むことができます。合格したときは、達成感があり、とても楽しいです！

4年 Y・M

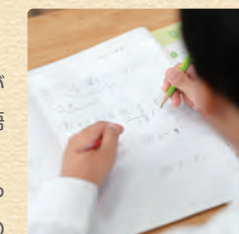
【家庭学習】

低学年は、授業の復習や家庭で机に向かう習慣づけのために、音読や漢字、日記などの宿題があります。夏休みなどの長期休み中は、それまでの授業内容の復習、作文、調べ学習など、国語と算数が中心の課題になります。

高学年は、基本的に学習内容の理解を学校で完結するようにします。家庭では、各自に授業やテストでの苦手分野の復習に取り組むよう意識づけることで、自学自習の力を養います。そのため、定期的な宿題は漢字のみです。長期休み中も提出が必要な課題は作文が主となります。

【到達度評価】

精華小学校は到達度評価を取り入れています。観点に沿って到達しているかどうか、折々にテストを行い評価していきます。テストで到達しなかった児童は、再びテストに挑戦し、到達点を目指します。また日々の学習の様子から児童の理解が足りない判断した場合、教科担当者が声をかけ、より丁寧な指導を行うこともあります。



夏季教室と伝統行事

集団の規律やマナーを身につける宿泊学習として実施している夏季教室。
仲間と協力する大切さを学ぶ運動会・七夕音楽会・文化祭の伝統行事。
体験から多くのことを学び、人間的に大きく成長していきます。

夏季教室



1泊
2日

3年生／保田海岸

初めての宿泊学習。海水浴、砂遊び、夜はお楽しみ会を開催



2泊
3日

5年生／富士五湖

富士（宝永火口）登山や氷穴・風穴巡り、樹海探検、ナイトハイクを体験



2泊
3日

4年生／野辺山

草花や星座の観察に加え、登山、キャンプファイヤーも体験



2泊
3日

6年生／箱根

芦ノ湖周辺の観光や登山に加え、アスレチックや寄木細工を体験

精華小学校の伝統行事



運動会

体育科種目、遊戯種目、得点種目に全力で取り組み、力を合わせることの大切さも学びます。
※2023年度から横浜武道館で実施しています。



七夕音楽会

合唱、合奏などをクラスごとに発表します。40名が一緒に練習するなかで協調性を学び、心地よい充実感を体験します。



文化祭

5・6年生を中心に子どもたち主体で運営します。6年生の関西旅行記をはじめ、全学年の日頃の学習成果の展示発表を行います。

5・6年生がお手伝い

運動会、七夕音楽会、文化祭など大きな行事の運営・準備・片付けは、5・6年生が担当します。例えば文化祭は、6年生が準備、当日の受付・当番は5・6年生、片付けは5年生が受け持ちます。また入学式では6年生が1年生のお世話、長縄跳びでは5年生と1年生が事前に合同で練習するなど、さまざまな行事を通して校訓を実践しています。



飯盛山登山が最高でした。登っている最中は大変でしたが、友達と助け合ったり、先生に励ましてもらいながら登りきりました。登頂した時に目にとびこんできた景色は最高で、今でも忘れられません。夜のお楽しみ会もおもしろくて、みんなで大笑いの連続でとても楽しかったです。

4年M・H

クラブ・委員会活動

クラブ・委員会活動は、クラスや学年の枠を越えて子どもたちが中心になって楽しく取り組んでいます。

クラブ活動（2024 年度）

- 囲碁・将棋
- 科学研究
- 鉄道
- パズル・算数

文化系

- 音楽
- 造形
- 読書
- ホーム

- サッカー
- バスケットボール
- バドミントン
- バレーボール
- ボール

運動系

4年生～6年生が活動しています。子どもたちの希望調査をもとに、運動系と文化系のクラブを毎年、発足させています。年15回程度、隔週木曜日6校時を延長し1時間活動します。

委員会活動

- 代表
 - JRC
 - 運動
 - 新聞
 - 図書
 - 美化
 - 放送
 - 保健

より過ごしやすい校内環境の実現と校訓を実践する場として8つの委員会活動を行っています。前期は5年生と6年生、後期は4年生と5年生で活動します。

ぼくが入っている読書クラブでは、絵本を作りました。みんなでブックカバーを買いに行って、真っ白な本に自分で絵と文を書き入れました。ぼくは、日本の観光地を巡る旅の話にしました。観光地を調べ絵にするのはとても大変でした。これから、みんなの本の読み合い会があるので、早く読んでもらいたいです。

4年M・S

委員会は2週間に1回程度ですが、他学年との交流が増え、普段の学校生活での友達も増えます。それぞれの委員会の常時活動では、みんなの学校生活が楽しくなるように工夫しています。私が所属している運動委員会では、西グラウンド三周運動の参加人数のカウントをして、お弁当の時間に放送しています。

5年A・H



卒業後の進路を拓く精華の6年間

建学の精神のもと、体験を中心とした取り組みを多彩に行っている精華小学校。
精華小学校での6年間は、将来に続く確かな価値観を育てています。

92回生 小林 柚月

桜蔭中学校・高等学校 卒業
横浜市立大学 医学部医学科 在学



先日、92回生の同窓会に出席しました。ひとしきり思い出話に花を咲かせおわり、みんなで会場をあとにしたとき、ふと小学5年生の時の一コマを思い出しました。それはあるごくごく普通の日、お昼休みが終わったあとのことでした。担任の先生が教室に入ってくるなり、「さっきの休み時間、教室に誰もいなかったよ!」と嬉しそうにおっしゃったのです。グラウンドに遊びに行きサッカーをする児童、ドッジボールをする児童、野球をする児童、図書館で本を読む児童。全員が主体性を持ち、それぞれしたいことがあり、それをともにする仲間がいる、精華小学校だからこそ生まれた光景だと思います。10年経ってもその光景は色褪せることなく繰り返され、同窓会で会った同級生たちはみなそれぞれの道を歩むためにまた「教室」を出たのです。私たちは何歳になっても精華の子なのかもしれません。

97回生 鶴巻 康介

聖光学院中学校 在学



小学校の頃の自分は、とにかく遊んでいました。朝遊びのために早起きして、20分休みも昼休みも放課後もサッカーをして、「まず遊ぶ」そんな毎日でした。先生方と一緒にグラウンドを駆け回った日々は、昨日のことに思い出されます。また、運動会や球技大会などの様々な行事があり、自分が皆をまとめるのに苦戦していたのも覚えています。しかし、そこで培ったリーダーシップが、今バスケ部のキャプテンをしている自分につながっているのだと感じます。中3になった今でも友達と小学校時代の思い出話をするのですが、そのたびに精華がどれだけ充実した学校であったかを実感します。精華で過ごした6年間は、これからも自分の人生の糧となっていくことでしょう。

中学受験について

中学受験は12歳の大切な進路選択です。ほとんどの児童が中学受験をする精華小学校では、受験生である前に「12歳の小学生」であることを忘れることなく、中学校でも充実した学校生活を送れるよう、学力面・心理面でサポートしています。学力面では、カリキュラムは6年生の秋頃に全て終了。その後は入試問題演習を中心に、実践力を身につけます。心理面では、子どもの話をよく聞き、必要に応じて面談したり、休憩させたりするなどしてケアします。保護者面談も適宜実施し、一人ひとりに合った進路選択を応援しています。

過去5年間の累計進学者数(抜粋) ※2024年4月現在

男子(269名)			
学校名(敬称略)	進学者数	学校名(敬称略)	進学者数
聖光学院中学校	31	筑波大学附属駒場中学校	8
浅野中学校	19	学習院中等科	7
開成中学校	17	駒場東邦中学校	7
栄光学園中学校	16	攻玉社中学校	6
サレジオ学院中学校	16	世田谷学園中学校	6
逗子開成中学校	11	慶應義塾普通部	5
麻布中学校	10	関東学院中学校	5
鎌倉学園中学校	10	山手学院中学校	5

女子(129名)			
学校名(敬称略)	進学者数	学校名(敬称略)	進学者数
桜蔭中学校	15	鎌倉女学院中学校	3
フェリス女学院中学校	11	品川女子学院中部	3
豊島岡女子学園中学校	9	青山学院横浜英和中学校	3
神奈川学園中学校	8	桐蔭学園中等教育学校	3
横浜共立学園中学校	7	法政大学第二中学校	3
女子学院中学校	5	三田国際学園中学校	3
洗足学園中学校	5	頌栄女子学院中学校	2
広尾学園中学校	5	慶應義塾湘南藤沢中部	2

"A Day in SEIKA"

児童の一日

子どもたちが毎日のびのび、
心さわやかに学校生活を
送っている精華小学校。
1年生の登校から下校までの
一日をご紹介します。

1年生の時間割

8:00 ~	登校
8:35 ~ 8:45	西グラウンド三周運動
8:45 ~ 8:55	朝の会、朝礼など
8:55 ~ 9:40	1校時
9:50 ~ 10:35	2校時
10:35 ~ 10:55	20分休み
10:55 ~ 11:40	3校時
11:50 ~ 12:35	4校時
12:35 ~ 12:55	お弁当
12:55 ~ 13:20	昼休み
13:20 ~ 14:05	5校時
14:15 ~	帰りの会、下校

◎2年生は、月・金曜日が6校時(他は5校時)
◎3・4年生は、全日6校時
◎5・6年生は、火曜日が7校時(他は6校時)

精華の時間割

精華小学校では教科や学年の垣根を越えた授業も行っています。例えば、理科の実験や家庭科の調理実習で英語を使用するなど他教科と連携した取り組みを実施しています。また遠足や運動会、球技大会などの行事前に、他学年との合同授業も行っています。



登校

登校したらカードリーダーにタッチ。保護者の方にメールで登校時刻をお知らせします。



1校時

授業は8時55分から始まります。授業時間は45分です。



4校時

11時50分から。午前中最後の授業です。



朝遊び

教室で校内着に着替えたら、朝遊びの時間。元気に遊びます。



2校時

1校時が終わると10分の休み時間があります。2校時は9時50分から。



お弁当・昼休み

12時35分からはお弁当。昼休みになったら、グラウンドで遊んだり、図書室で本を読んだり、思い思いに過ごします。



西グラウンド三周運動

友だちや先生と一緒にマイペースで約10分、楽しく走ります。1年生は9月から参加します。



20分休み

2校時が終わるとちょっと長い20分の休み時間。図書室で本を借りたり、グラウンドで元気いっぱいに遊んだりします。



5校時

13時20分から5校時。1年生は最後の授業になります。



朝の会

全校朝礼、児童朝礼、読書の朝の会など、曜日によって異なる朝の会を行います。



3校時

10時55分から3校時。教科によっては2校時連続で授業を行う場合があります。



帰りの会・下校

帰りの会が終わると下校です。下校時刻も保護者の方にメールでお知らせします。



休み時間の過ごし方

20分休みや昼休みは、校庭や西グラウンドで遊んだり、教室で絵を描いたり、図書室で読書したり、思い思いに過ごせます。雨の日は、トランプやけん玉、ルービックキューブなどの室内遊びも楽しめます。毎週火曜日のお昼と雨の日の休み時間は、将棋ができるスペースを4年生以上に開放しています。また休み時間を利用して補習を行うこともあります。



配達弁当(希望制)

2024年9月から横浜の老舗弁当店のお弁当をスマートフォンのアプリで注文できるようになりました。曜日ごとに決まったメニューがあり、そのメニューは月ごとに変更になります。彩りや栄養を考えたお弁当は、4校時の終わり頃に配達されます。



放課後の過ごし方

アフタースクールは実施していません。まっすぐ帰宅する児童のほか、横浜駅や自宅近くの学童施設、習い事や塾に通う児童など放課後の過ごし方はさまざまです。4年生以上は月・木・金曜日に放課後遊びの時間があります。校庭や西グラウンドで友だちと元気に遊んだり、図書室で静かに本を読んだりして、16時まで学校にいられます。



精華の児童の様子を
動画で限定公開中!
是非ご覧ください!

精華の年間行事

精華小学校は教室での学習だけでなく、さまざまな体験から学び、
かけがえのない思い出となる行事が数多くあります。
また、保護者の方が子どもたちと一緒に参加・見学できる機会も大切にしています。

前期

4 April	●始業式 ●入学式 ●下校訓練 ●防災訓練 ●交通安全（防犯）教室 ●全校遠足
5 May	●JRC入団式（3～6年） ●創立記念日（5月17日） ◎運動会
6 June	◎お話を聞く会 ●消防署見学（3年） ●田植え（2年） ●城ヶ島見学（6年） ●水再生センター見学（4年）

◎印の行事は保護者が見学可能な行事です。

後期

11 November	●プラネタリウム見学（5年） ●防災訓練 ◎収穫祭（1・2年） ◎球技大会 ◎星空観察会（4年）
12 December	◎作家と語る会（3・4年） ●下校訓練 ◎演劇・音楽鑑賞会（隔年） ●東京グローバルゲートウェイ研修（4年希望者）

◎印の行事は保護者が見学可能な行事です。

7 July	◎七夕音楽会 ●夏季教室 （3年：1泊2日、4～6年：2泊3日）
8 August	●海外英語研修（オーストラリア）（4年以上 希望者：7泊8日） ●国内英語研修（ブリティッシュヒルズ）（4年以上 希望者：2泊3日）



1 January	◎書き初め展 ●卒業生と交流する会（3年） ●パン売場見学（2年） ◎馬頭琴演奏会（2年）
2 February	●歴史見学（3年） ◎SEIKA RUNNING FESTIVAL ◎私小協児童造形展 ●卒業旅行（6年：1泊2日）



9 September	●教育旅行（4・5年：1泊2日） ●横浜市内見学（3年） ●動物園見学（1年） ◎科学者と語る会（4・6年） ●稲刈り（2年）
10 October	◎文化祭 ●崎陽軒工場見学（3年） ●防災センター見学（4年） ◎陸上記録会（5・6年）

3 March	●卒業式 ●修了式 ●関西旅行（5年：4泊5日） ●海外英語研修（オーストラリア）（4年希望者：7泊8日）
------------	---

保護者の方の学校への関わりについて

- ◎主な来校機会や活動
- 父母会
年6回程度実施しています。
1年生は多めに開催しています。
- 個人面談
7月と12月に担任面談／専科面談を行います。
- 授業参観
6月の平日に実施しています。
- PTA活動
6年間のうち1年間、いずれかの委員を担当していただきます。
- 学習や行事のお手伝い
学年単位で募集します。代表的な行事のお手伝いは、9月の稲刈り、11月の収穫祭があります。
- お母さんコーラス
有志の方で活動しています。



精華の施設環境

子どもたちが快適な学校生活を送れるように。
充実した施設を整えています。

精華の制服

創立から継承される
伝統的なスタイルの冬服、
創立100周年を記念して
通気性のよいポロシャツに
変更した夏服があります。



男子の冬服は寒さ対策として、
新たにスラックスが加まりました。



ポロシャツは、白・水色・紺の
3色展開。



リュックスタイルの
新しいスクールバッグ。
(3年生以上の希望者)



校内着

校内着は男女共通、
長袖と半袖があります。



体育着

長袖の体育着は機能的な
ハーフジップタイプです。



①本館

耐震基準の1.25倍の強度を備えた
校舎には、各教室、図書室、情報室、
音楽室、理科室があります。



②校庭

心地よい感触の人工芝の校庭には、ボ
ルダリングウォールやアスレチック付
きジャングルジムなども備えています。



③西グラウンド

全天候型のタータントラックと
人工芝のフィールドが広がります。
2024年夏に改修整備しました。



④プール

25m 5コースのプール。屋内施設の
ため、雨天時も使用できます。



⑤体育館

体育の授業やクラブ活動で使用します。
空調を完備しており、快適に活動で
きます。



⑥学園講堂

最も歴史ある建物ですが、耐震補強工
事により十分な強度を備えています。



⑦創立100周年記念ホール

700席の固定椅子、優れた音響設
備を備えています。神奈川学園創立
100周年記念事業により2017年に
竣工しました。

